

# 経営戦略委員会だより Vol.1

## 1.経営戦略委員会開催概要

日時：平成28年10月26日（水）

14:00～16:45

場所：日本プロゴルフ協会

委員：

日本プロゴルフ協会 会長 倉本昌弘

日本プロゴルフ協会 副会長 井上建夫

日本プロゴルフ協会 理事 紺村俊徳

全日本ゴルフ練習場連盟 加藤賢治

全日本ゴルフ練習場連盟 川崎益彦

日本ゴルフ場経営者協会 大石順一

矢野経済研究所 三石茂樹

事務局 根本修一(日本プロゴルフ協会)

オブザーバー 油井智(矢野経済研究所)

### 事務局ほか「PGA ゴルフデビュープログラムの現状報告」

・事務局より、9月のプログラム改定以降の同プログラム参加申込数が報告されました。また各練習場より、プログラム参加者や練習場スタッフの意見、プログラムの告知状況の報告がありました。

・事務局より、近日中に同プログラムのFacebook ページを立ち上げること、ならびにリクルートの協力により「ゴルマジ」登録者に同プログラム案内をメール配信することを検討していることが報告されました。また事務局より、同プログラムへのインドア練習場の参加促進が提案されました。

## 2.報告・検討事項

### 倉本会長からの挨拶で開会

#### 倉本会長「タスクフォース会議の設立について」

・10月25日、第1回目のタスクフォース会議を開催した旨の報告がありました。同会議は参加企業が保有する機能と、PGAが保有する機能を結集して短期的・効率的に課題を絞って検討をする場であり、PGA会員の職場、職域の拡大と「行政への提案」「インバウンドゴルファーならびに国内富裕層に対応するビジネスモデルの構築」などが主な検討課題となっていることが説明されました。

### 三石委員「本委員会およびゴルフデビュープログラムの情報公開について」

・メディア向けの公式なものとして「経営戦略委員会だより（本紙）」を発刊、PGAのホームページに掲載することが説明されました。さらに業界関係者に本委員会の取り組みをご理解いただくため、準公式なものとしてSNS経由で情報発信を行う旨説明がありました。

・また、同プログラムの参加を促す施策として、地域密着型メディア（フリーペーパー、コミュニティ誌等）との連携を検討していることが報告されました。

### 三石委員「ハイセグメントゴルファー戦略立案に向けた基礎調査の実施について」

- ・既存ゴルファーのなかに新たなマーケットがないか探るため、アンケート調査を実施する予定であることが報告されました。
- ・調査では既存ゴルファーを「ライトゴルファー」と「コアゴルファー」に分類、それぞれのゴルフに対するニーズやモチベーション、さらにはライフスタイルを明らかにする予定であることが説明されました。
- ・調査結果はPGAの理解を得たうえでゴルフ産業全体に開示し、業界の協力を得ながら今後の戦略を策定する考えであることが示されました。

### 事務局「全国大学体育連合（大体連）との提携について」

- ・大学におけるゴルフ授業の充実に向け、PGAが作成したカリキュラム案を大体連・北准教授（武蔵野美術大学）に提案したと発表がありました。
- ・今後、大学ゴルフ授業で使用する指導マニュアルと生徒用教則本の作成を予定していること、また2017年3月に実施される大体連の研修会において、井上副会長がカリキュラムと指導マニュアルに関する講習を実施する予定であることが発表されました。

